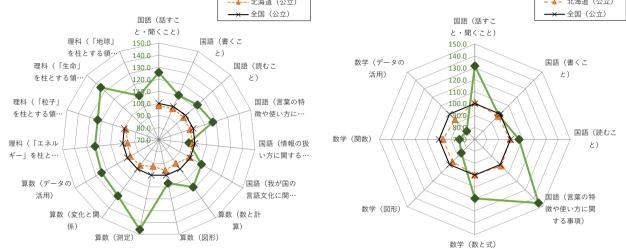
令和7年度全国学力・学習状況調査 北竜町内の状況及び今後の改善方策 〇 教科に関する調査の状況 小学校数:1校、児童数:10人 中学校数:1校、生徒数:5人 【平均正答案・平均IRTスコア】 ※中学校理科は平均IRTスコア 【レーダーチャート】 小学校 ・教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの 理科 国語 理科 国語 質数 数学 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出) 北帝町 76 65 68 63 45 552 ・中学校理科の結果は、IRTスコアで表されるため、レーダーチャートに表示していません 北海道(公立) 65.4 55.2 56.3 54.0 46.7 505 全国(公立) 66.8 58 48.3 57 1 543 503 小学校 - 北竜町内小学校 中学校 --▲-·北海道(公立) -▲- 北海道(公立) —— 全国 (公立) —— 全国 (公立) 国語(話すこ 国語(話すこ と・聞くこと) と・聞くこと) 理科(「地球」 国語(書くこ 150.0 150.0 を柱とする領・ と)



〇 質問調査の状況

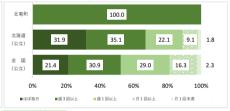
小学校 <学校質問>

児童同士がやりとりする場面では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか

北海道 36.3 29.2 21.7 9.7 2.8 21.4 24.9 27.3 16.5 9.8 (公立) ■週3回以上 ■週1回以上 ■月1回以上 月1回未満

中学校 <学校質問>

生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか



小学校

<児童質問>

マン・レース・ローン 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか

50.0 43.2 10.8 23 40.9 44.0 11.5 2.7 (公立) ■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない

中学校 <生徒質問>

中学校

<児童生徒質問>

授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しなが ら課題の解決に取り組んでいますか

20.0 20.0 47.3 5.5 1.2 45.5 46.4 5.3 1.3 (公立) ■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない

小学校 <児童生徒質問>

算数[数学]の授業の内容はよく分かりますか



〇 調査結果の分析

- 小学校において、児童同士がやりとりする 場面で、児童一人一人に配備されたPC・タ プレットなどのICT機器を週3回以上使用し たことにより、学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新た な考え方に気付いたりすることができている と回答した児童の割合が全国及び全道を上 回ったと考えられる。
- ・中学校において、生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面で、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を週3回以上活用したことにより、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いにありしながら課題の解決にかいません。第1484年、7517年、1842年、1878年、187 に取り組んでいると回答した生徒の割合が、全国及び全道にせまる結果となった。
- 中学校数学の平均正答率が全国及び全道 を下回っている状況は、算数[数学]の授業 の内容はよく分かると回答した児童生徒の 割合が全国及び全道を下回っていることが、要因の一つとして考えられる。

〇 今後の改善方策

- AI型教材を活用し、児童生徒の授業の理解度 等に応じた指導方法の工夫改善を図ることに よる児童生徒一人一人の資質・能力を確実に 育成する取組の推進
- ・ICT端末を活用したオンライン公設学習塾の導入による家庭学習の習慣化を図る取組の推進